

# 北部機械金属業界の景況動向

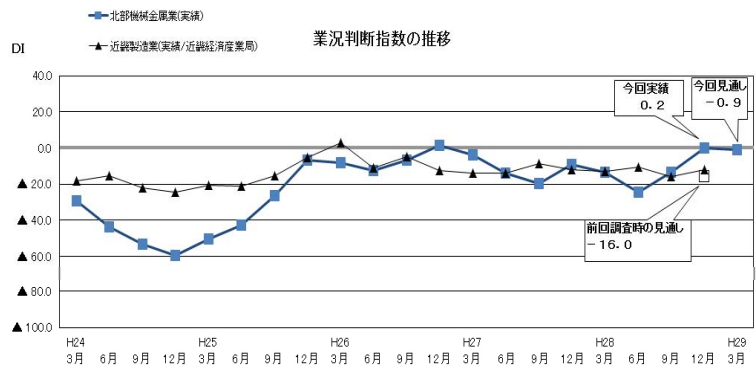
(2016年10~12月実績/2017年1~3月見通し)

- 調査対象：綾部市以北5市2町の機械金属関係企業179社 【調査時点 平成28年12月下旬】
- 回答数：124社（回答率69.3%、内訳は以下のとおり。）
  - ①市町別 = 福知山市:23、舞鶴市:18、綾部市:20、宮津市・与謝郡:13、京丹後市:50
  - ②取扱別 = 一般機械:47、電気機械:14、輸送機械:30、精密機械:17、その他:11、未回答:5
  - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等      電気機械…家電部品、電子部品等
  - 輸送機械…自動車部品、船舶等              精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
  - ③従業員数別 = 1~9人:35、10~19人:30、20~49人:35、50~99人:12、100人以上:12
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

## 一 調査結果一

### 1 景況動向判断

- 10~12月実績のDI(業況判断指数)は 0.2となり、7~9月期(以下「前回」)より13.8ポイント改善した(前回-13.6)。地域別では、福知山市域が8.8(前回-19.2)、舞鶴市域が-5.6(前回 -5.4)、綾部市域が-15.8(前回-25.0)、宮津市・与謝郡域が-30.7(前回-49.9)、京丹後市域が 12.0(前回0.0)と舞鶴市域以外で改善の結果となった。



注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

- 1~3月見通しのDIは-0.9と、前回より15.1ポイント改善の見通しとなり(前回-16.0)、実績同様北部全体で改善の見通しとなった。地域別では、福知山市域が-8.6(前回 -11.6)、舞鶴市域が-11.1(前回-27.8)、綾部市域が-26.2(前回-37.5)、宮津市・与謝郡域が-30.8(前回-42.9)、京丹後市域が24.0(前回0.0)と、地域毎においても全地域で前回より改善の見通しとなった。

景況動向判断10~12月実績

| 地域    | 非常に良い | 良い   | 普通   | 悪い   | 非常に悪い | DI    |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|
| 全体    | 3.3   | 22.0 | 49.6 | 23.5 | 1.6   | 0.2   |
| 福知山市  | 30.5  | 47.8 | 17.4 | 4.3  |       | 8.8   |
| 舞鶴市   | 11.1  | 72.2 | 16.7 |      |       | -5.6  |
| 綾部市   | 10.5  | 63.2 | 26.3 |      |       | -15.8 |
| 宮津・与謝 | 15.4  | 38.5 | 46.1 |      |       | -30.7 |
| 京丹後市  | 8.0   | 28.0 | 40.0 | 22.0 | 2.0   | 12.0  |

景況動向判断 1~3月見通し

| 地域    | 非常に良い | 良い   | 普通   | 悪い   | 非常に悪い | DI    |
|-------|-------|------|------|------|-------|-------|
| 全体    | 1.6   | 20.9 | 55.3 | 22.0 | 0.8   | -0.9  |
| 福知山市  | 17.4  | 56.6 | 21.7 | 4.3  |       | -8.6  |
| 舞鶴市   | 11.1  | 66.7 | 22.2 |      |       | -11.1 |
| 綾部市   | 5.3   | 63.2 | 31.5 |      |       | -26.2 |
| 宮津・与謝 | 7.7   | 53.8 | 38.5 |      |       | -30.8 |
| 京丹後市  | 4.0   | 34.0 | 48.0 | 14.0 |       | 24.0  |

### 2 採算状況

- 10~12月の採算状況は、黒字とする企業が32.3% (前回31.7%)と0.6ポイント増加し、赤字とする企業は12.9% (前回18.7%)と5.8ポイント減少した。地域別では、黒字とする企業が京丹後市域で46%と最も多く、宮津市・与謝郡域以外の地域で、黒字とする企業が赤字とする企業を上回っている。

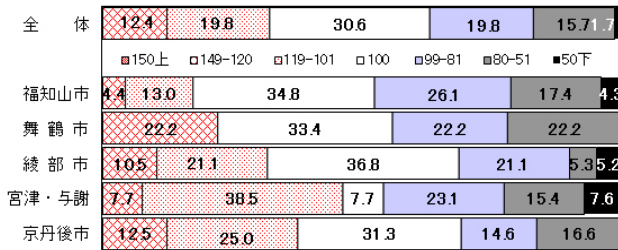
10~12月採算状況

| 地域    | 黒字   | トントン | 赤字   |
|-------|------|------|------|
| 全体    | 32.3 | 54.8 | 12.9 |
| 福知山市  | 34.8 | 52.2 | 13.0 |
| 舞鶴市   | 22.2 | 66.7 | 11.1 |
| 綾部市   | 25.0 | 60.0 | 15.0 |
| 宮津・与謝 | 61.5 |      | 38.5 |
| 京丹後市  | 46.0 | 48.0 | 6.0  |

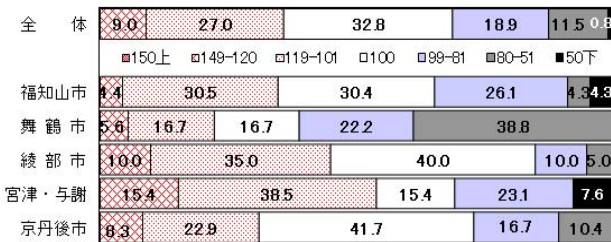
### 3 受注量

- 10～12月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業が62.8%（前回52.4%）と10.4ポイント増加した。対3か月前比100%以上を確保した企業は68.8%（前回52.9%）と15.9ポイント増加した。地域別では、前年比で全地域、3ヵ月前比で舞鶴市域以外の地域で5割以上の企業が100%以上の受注を確保できた。

10～12月受注量(前年比%)

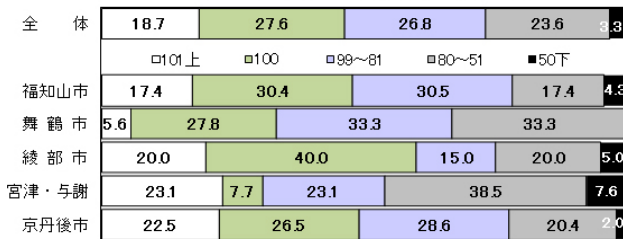


10～12月受注量(3ヶ月前比%)



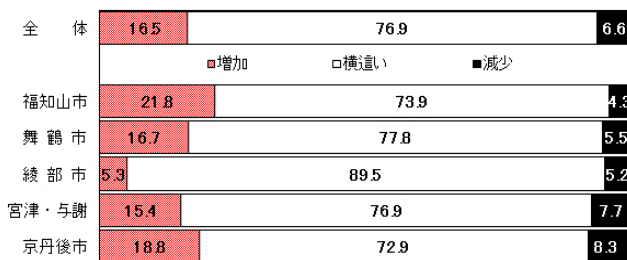
- 10～12月の受注量（稼働割合）は、100%以上とした企業が46.3%（前回36.1%）と前回より10.2ポイント増加した。綾部市域のみ受注能力100%以上の受注確保が5割を超えている。

10～12月受注量(受注能力を100として%)



- 1～3月の受注見通しは、増加を見込む企業の割合が16.5%（前回14.0%）と2.5ポイント増加し、減少を見込む企業の割合は6.6%（前回13.9%）と7.3ポイント減少の見通しである。

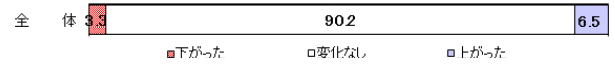
1～3月受注見通し



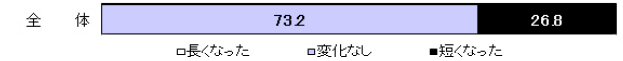
### 4 受注条件（受注単価／納期）

- 受注単価が上がったとする企業は6.5%（前回0.8%）と5.7ポイント増加し、下がったとする企業は3.3%（前回5.6%）と、2.3ポイント減少した。また、納期が短くなったとする企業は26.8%（前回20.3%）と6.5ポイント増加した。

10～12月受注単価(前年比%)



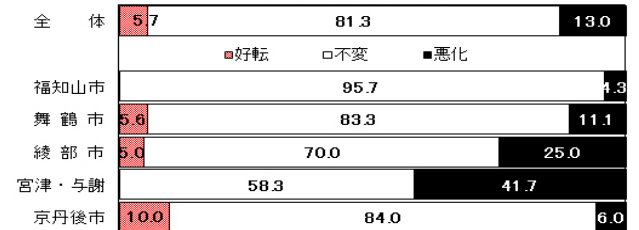
10～12月納期



### 5 資金繰り

- 資金繰りは、悪化とした企業が13.0%（前回12.1%）と前回より0.9ポイント増加した。福知山市域、宮津市・与謝郡域では、好転とする企業がなかった。

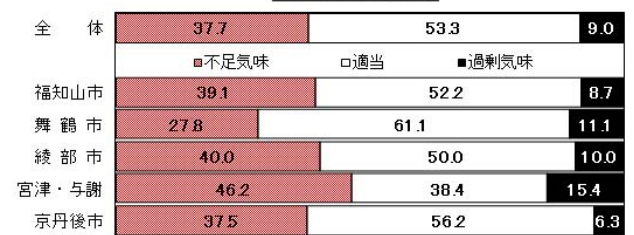
10～12月資金繰り



### 6 従業員数

- 従業員数は、不足気味が37.7%（前回36.3%）、過剰気味が9.0%（前回11.3%）となった。全地域において、不足気味とする企業が過剰気味とする企業を上回っている。

10～12月従業員数



### 7 必要な人材支援施策

- 必要な人材支援施策は、全体で「人材育成研修（基礎的内容）」とする企業が35.5%と最も多く、「人材の橋渡し・紹介」とする企業は25.8%であった。

必要な人材支援施策

